

- 1 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
- 2 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 3 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
- 4 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
- 5 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
- 6 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書を何という？
- 7 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
- 8 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 9 15世紀後半、細川氏と山名氏が対立し、将軍の跡継ぎ問題などが絡んで京都で起こった大規模な内乱を何という？
- 10 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？
- 11 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
- 12 明に渡って絵画を学び、独自の力強い水墨画を大成させた画僧は誰？
- 13 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
- 14 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
- 15 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 16 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 17 現在の石川県である加賀国で、浄土真宗の門徒らが守護大名を倒した一揆が起こったのは何年ですか？
- 18 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
- 19 浦島伝説が収められている、奈良時代に編集された日本最古の歌集を何という？
- 20 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	建武の新政 では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		建武の新政	☐
2	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に 定期市 を開かせました。		定期市	☐
3	鎌倉幕府 は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。		鎌倉幕府	☐
4	世阿弥 は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。		世阿弥	☐
5	「 勘合 」は、明が日本の貿易船に与えた割り印のある証票で、明が保管する底簿と照合されました。		勘合	☐
6	二条河原の落書 は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		二条河原の落書	☐
7	足利義政 は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		足利義政	☐
8	管領 （かんれい）は、幕府の最高責任者として将軍を補佐する役職です。		管領	☐
9	応仁の乱 は1467年に始まり、約11年間にわたって京都を舞台に繰り広げられた戦いです。		応仁の乱	☐
10	かつての伝統的な秩序や家柄が重んじられる時代から、個人の能力や武力が重要視される時代へと変化しました。これが「 実力 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		実力	☐
11	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「 七五調 」のリズムで表現しました。		七五調	☐
12	雪舟 は日本の禅僧でありながら、遣明船に乗って中国へ渡り、本場の絵画技術を学びました。		雪舟	☐
13	枯山水 は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		枯山水	☐
14	慈照寺銀閣 は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。		慈照寺銀閣	☐
15	中国 から手に入れた陶磁器や絹織物などを、日本や東南アジアへ運ぶことで、東アジアにおける物流の要所としての役割を果たしました。		中国	☐
16	加賀国 では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		加賀国	☐
17	1488年 、本願寺の教えによって強く結びついていた門徒らは、加賀の守護であった富樫氏に対して大規模な一揆を起こしました。		1488年	☐
18	親鸞 は、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるとする浄土真宗を説きました。		親鸞	☐
19	万葉集 は、天皇や貴族だけでなく、防人や名もなき人々が詠んだ歌を約4500首も集めた巨大な歌集です。		万葉集	☐
20	会合衆 は、堺の有力者による合議組織です。		会合衆	☐

言えなかった用語ノート

- 1 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
- 2 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 3 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 4 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 5 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
- 6 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
- 7 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 8 1428年に正長の土一揆が初めて発生した場所はどこですか？
- 9 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 10 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 11 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 12 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
- 13 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
- 14 室町幕府が、明との貿易船を正式なものと証明するために使用した札を何という？
- 15 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
- 16 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
- 17 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 18 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？
- 19 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代將軍は誰？
- 20 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 21 室町時代、堺や博多などが大きく発展するきっかけとなった、明との間で行われた貿易を何という？
- 22 東求堂同仁斎に見られる、畳や床の間、棚などを備えた日本の住宅建築の様式を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	尊氏は、鎌倉幕府の伝統があった関東地方を安定して統治するため、自身の子供や一族を派遣して「鎌倉府」を置きました。		足利尊氏	☐
2	尊氏は京都に拠点を置き、自らを征夷大將軍として「 <u>室町幕府</u> 」を開きました。		室町幕府	☐
3	「 <u>幽玄</u> 」とは、単に美しいだけでなく、言葉では言い表せないほど深みのある美しさや、静寂の中にただよう気品を指す言葉です。		幽玄	☐
4	この年（ <u>1467</u> 年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。		1467	☐
5	<u>会合衆</u> は、堺の有力者による合議組織です。		会合衆	☐
6	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「 <u>七五調</u> 」のリズムで表現しました。		七五調	☐
7	「 <u>土倉</u> （どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。		土倉	☐
8	1428年に <u>近江国</u> （現在の滋賀県）の馬借らが蜂起したのが正長の土一揆の始まりです。		近江国	☐
9	宋から輸入された「 <u>宋銭</u> 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		宋銭	☐
10	<u>沖縄本島</u> を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		沖縄本島	☐
11	<u>二条河原の落書</u> は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		二条河原の落書	☐
12	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。		峻険な山々	☐
13	<u>建武の新政</u> では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		建武の新政	☐
14	「 <u>勘合</u> 」は、明が日本の貿易船に与えた割り印のある証票で、明が保管する底簿と照合されました。		勘合	☐
15	足利義満が開始した <u>勘合貿易</u> は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		勘合貿易	☐
16	<u>港町</u> は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。		港町	☐
17	<u>北山文化</u> の特色は、伝統的な公家文化の優雅さと、力強い武家文化が融合している点にあります。		北山文化	☐
18	中国、日本、朝鮮、東南アジア諸国を自国の船で結び、それぞれの国の特産品を運ぶ貿易を行いました。		中継貿易	☐
19	<u>足利義政</u> は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。		足利義政	☐
20	「 <u>下剋上</u> 」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		下剋上	☐
21	<u>日明貿易</u> は、当時の日本にとって中国の文物を輸入する重要な手段でした。		日明貿易	☐
22	<u>書院造</u> は、畳を部屋全体に敷き詰め、床の間や棚、障子、襖などを配置した建築様式です。		書院造	☐

言えなかった用語ノート

- 1 室町時代に門徒が団結して一向一揆を起こした、その信仰のもとになった仏教の宗派を何というか？
- 2 琉球王国が都を置き、東アジア諸国を結ぶ海上交通の要衝として栄えた地はどこですか？
- 3 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
- 4 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
- 5 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
- 6 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
- 7 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？
- 8 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集団のことを何という？
- 9 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
- 10 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？
- 11 鎌倉幕府が滅亡した後、天皇中心の政治を再び行おうとして失敗した人物は誰？
- 12 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
- 13 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
- 14 15世紀に中継貿易で栄えた東アジアの王国を何という？
- 15 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
- 16 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた文化を何という？
- 17 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
- 18 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
- 19 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
- 20 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	浄土真宗 は「悪人正機」の教えを掲げ、身分に関係なく救われることを説いたため、農民や商人たちに深く浸透しました。		浄土真宗	☐
2	首里 は琉球王国の政治・経済・文化の中心地として整備され、 首里城 が築かれました。		首里	☐
3	8代將軍足利義政の後継者争いに、有力な大名である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。		応仁の乱	☐
4	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		応仁の乱	☐
5	鹿苑寺金閣 は、この北山山荘の中核として建てられた舍利殿です。		鹿苑寺金閣	☐
6	建武の新政 では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		建武の新政	☐
7	書院造 は、床の間、違い棚、付け書院といった装飾的かつ機能的な要素が備わっているのが最大の特徴です。		書院造	☐
8	倭寇 は朝鮮半島や中国沿岸の都市を襲撃し、略奪や密貿易を行っていました。		倭寇	☐
9	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。		峻険な山々	☐
10	中国、日本、朝鮮、東南アジア諸国を自国の船で結び、それぞれの国の特産品を運ぶ貿易を行いました。		中継貿易	☐
11	後醍醐天皇 は足利尊氏や新田義貞らの協力を得て鎌倉幕府を滅ぼしました。		後醍醐天皇	☐
12	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に 定期市 を開かせました。		定期市	☐
13	守護 は幕府に任命された地方の支配者で、軍事と警察権だけでなく、徴税権も認められるようになりました。		守護	☐
14	琉球王国 は、中国（明）、日本、東南アジアの国々を繋ぐ「中継貿易」で莫大な利益を得ました。		琉球王国	☐
15	首里 は琉球王国の王都として整備され、 首里城 が置かれました。		首里	☐
16	北山文化 の特色は、伝統的な公家文化の優雅さと、力強い武家文化が融合している点にあります。		北山文化	☐
17	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。		足利義満	☐
18	足利義満が明の皇帝と交渉し、正式な貿易が始まりました。		勘合貿易	☐
19	中国 は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		中国	☐
20	足利義政 は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		足利義政	☐

言えなかった用語ノート

- 1 下剋上とは、下の身分の者が上の身分の者を何によって倒し、その地位を奪うことか？
- 2 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
- 3 室町時代に、幕府が許可を与えた商船が中国の明と行った貿易を何という？
- 4 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
- 5 京都の北朝と吉野の南朝の対立を終わらせ、南北朝を合体させた室町幕府の第3代将軍は誰？
- 6 15世紀に統一され、中継貿易で大きく繁栄した島はどこ？
- 7 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
- 8 室町幕府が関東地方を支配するために設置した、室町幕府の地方統治機関の設置者は誰？
- 9 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
- 10 勘合貿易が始まるきっかけにもなった、当時朝鮮半島や中国沿岸を荒らしていた海賊集団のことを何という？
- 11 琉球王国が中継貿易を行う上で、最も重要な窓口となっていた当時のアジアの大国を何という？
- 12 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
- 13 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？
- 14 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 15 室町時代に質屋を営み、酒屋とともに金融業として富を蓄えたのは何？
- 16 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書を何という？
- 17 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
- 18 室町幕府において、将軍を補佐するために置かれた幕府の重要役職を何という？
- 19 京都の東山に慈照寺銀閣を建て、書院造を代表する遺構を残した室町幕府の将軍は誰？
- 20 琉球王国が日本、中国、東南アジア諸国を仲介して行った、輸出入を通じた経済活動を何といいますか？
- 21 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 22 床の間や付け書院などの特徴を持つ、後の日本建築の基礎となった様式を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	これが「 実力 」主義的な社会風潮である下剋上の本質です。		実力	☐
2	首里 は琉球王国の王都として整備され、 首里城 が置かれました。		首里	☐
3	足利義満が明の皇帝と交渉し、正式な貿易が始まりました。		勘合貿易	☐
4	一向一揆 は、浄土真宗の門徒が団結して守護大名や他の宗派と戦った武装蜂起です。		一向一揆	☐
5	室町幕府の第3代将軍である 足利義満 は、力のある守護大名を抑え込むと同時に、1392年に南朝の天皇から北朝の天皇へ位を譲らせる形で南北朝を合体（統一）させました。		足利義満	☐
6	沖縄本島 を中心とする琉球王国は、中国、日本、東南アジアの間に位置する地理的条件を活かしました。		沖縄本島	☐
7	宋から輸入された「 宋銭 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		宋銭	☐
8	尊氏は、鎌倉幕府の伝統があった関東地方を安定して統治するため、自身の子供や一族を派遣して「鎌倉府」を置きました。		足利尊氏	☐
9	慈照寺銀閣 は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。		慈照寺銀閣	☐
10	倭寇 は朝鮮半島や中国沿岸の都市を襲撃し、略奪や密貿易を行っていました。		倭寇	☐
11	中国 から手に入れた陶磁器や絹織物などを、日本や東南アジアへ運ぶことで、東アジアにおける物流の要所としての役割を果たしました。		中国	☐
12	武士の支持を失った 後醍醐天皇 は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		後醍醐天皇	☐
13	戦国大名 は、領民を直接掌握し、分国法を作るなどして独自の領地支配を行いました。		戦国大名	☐
14	加賀国 では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		加賀国	☐
15	「 土倉 （どそう）」は、もともと商品を保管する倉庫を指していましたが、預かった商品を担保にして金を貸す質屋のような役割を持つようになりました。		土倉	☐
16	二条河原の落書 は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		二条河原の落書	☐
17	中国 は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		中国	☐
18	「 管領 」は幕府の最高職であり、将軍に代わって政務を取り仕切る重要な役割を担いました。		管領	☐
19	義政は京都の東山に山荘として東山殿（のちの慈照寺、銀閣）を造営しました。		足利義政	☐
20	中国、日本、朝鮮、東南アジア諸国を自国の船で結び、それぞれの国の特産品を運ぶ貿易を行いました。		中継貿易	☐
21	尊氏は京都に拠点置き、自らを征夷大將軍として「 室町幕府 」を開きました。		室町幕府	☐
22	書院造 は、床の間、違い棚、付け書院といった装飾的かつ機能的な要素が備わっているのが最大の特徴です。		書院造	☐

言えなかった用語ノート

- 1 建武の新政が行われていた期間の混乱ぶりを風刺し、当時の社会状況を伝えるために作られた落書きを何という？
- 2 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
- 3 鎌倉幕府の滅亡後に後醍醐天皇が始め、約2年半で崩壊した天皇中心の政治を何という？
- 4 足利義政の後継者争いから京都で勃発した、大規模な内乱は何年？
- 5 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
- 6 15世紀に沖縄本島を統一し、琉球王国を建国した人物は誰ですか？
- 7 世阿弥が追求した、能の基礎となる芸術的な美しさを何という？
- 8 首里に築かれ、琉球王国の政治・外交・文化の中心として栄えた拠点を何といいますか？
- 9 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？
- 10 応仁の乱以降、浄土真宗（一向宗）の信仰で結びついた農民や武士が団結して守護大名を倒し、自分たちで地域を治めた動きを何という？
- 11 室町時代に浄土真宗の門徒が守護大名を倒し、約100年間にわたって自治を行った場所はどこ？
- 12 足利尊氏が京都に開き、武士による統治体制を確立した新しい政府を何という？
- 13 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
- 14 室町時代、農民たちが「寄合」を通じて村の運営を独自に行うようになった村の組織を何というか？
- 15 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
- 16 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
- 17 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
- 18 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
- 19 室町幕府において、将軍を補佐する最高の役職であった守護大名の地位を何という？
- 20 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
- 21 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	<u>二条河原の落書</u> は、当時の世の中の様子や政治の混乱を風刺した文章です。		<u>二条河原の落書</u>	☐
2	<u>八坂神社</u> で行われる祇園祭は、室町時代の京都において、有力な商工業者である「町衆」が中心となって運営されました。		<u>八坂神社</u>	☐
3	<u>建武の新政</u> では、公家を重んじ武士を軽視する政策が行われました。		<u>建武の新政</u>	☐
4	この年（ <u>1467</u> 年）に、京都を舞台として守護大名同士の激しい武力衝突が始まりました。		<u>1467</u>	☐
5	「 <u>下剋上</u> 」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。		<u>下剋上</u>	☐
6	中山の王であった <u>尚巴志</u> は、優れた軍事力と外交手腕を駆使し、1429年に沖縄本島を統一して琉球王国を建国しました。		<u>尚巴志</u>	☐
7	「 <u>幽玄</u> 」とは、単に美しいだけでなく、言葉では言い表せないほど深みのある美しさや、静寂の中にただよう気品を指す言葉です。		<u>幽玄</u>	☐
8	<u>首里城</u> は琉球王国の王宮として建設され、政治、外交、文化の中心となりました。		<u>首里城</u>	☐
9	<u>観阿弥</u> は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。		<u>観阿弥</u>	☐
10	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の強い信仰で結ばれた民衆が指導者のもとに組織的に戦ったものです。		<u>一向一揆</u>	☐
11	<u>加賀国</u> では、蓮如の布教によって浄土真宗が深く浸透しました。		<u>加賀国</u>	☐
12	尊氏は京都に拠点を置き、自らを征夷大將軍として「 <u>室町幕府</u> 」を開きました。		<u>室町幕府</u>	☐
13	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。		<u>足利義満</u>	☐
14	<u>惣村</u> は、村人が共同で地主や守護大名に対抗するための組織でした。		<u>惣村</u>	☐
15	当時の加賀国では、守護大名の <u>富樫政親</u> が教団の勢力を抑えようとして対立を深めました。		<u>富樫政親</u>	☐
16	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。		<u>応仁の乱</u>	☐
17	<u>一向一揆</u> は、浄土真宗の門徒が団結して守護大名や他の宗派と戦った武装蜂起です。		<u>一向一揆</u>	☐
18	8代將軍足利義政の後継者争いに、有力な大家家である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。		<u>応仁の乱</u>	☐
19	<u>管領</u> （かんれい）は、幕府の最高責任者として將軍を補佐する役職です。		<u>管領</u>	☐
20	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		<u>応仁の乱</u>	☐
21	宋から輸入された「 <u>宋銭</u> 」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。		<u>宋銭</u>	☐

言えなかった用語ノート